



RCE北海道道央圏がお届けする
『SDGsの要素と実践』

 REGIONAL CENTRE OF EXPERTISE
ON EDUCATION FOR
SUSTAINABLE DEVELOPMENT

ACKNOWLEDGED BY



UNITED NATIONS
UNIVERSITY

僕らのヒーロー SDGs

はじめに

その昔、月光仮面も、ウルトラマンも、仮面ライダーも、僕らのヒーローだった。

月光仮面のおじさんは正義の味方だったし、ウルトラマンは光の国から正義のためにやってきて、仮面ライダーは迫るショッカーから世界の平和を守るために戦っていた。子どもたちはヒーローに憧れていたけれど、大人になると、毎日同じ服を着て、同じような会社で、不満を外に出さない生活をするようになっていった。みんな、ショッカーの戦闘員のようになってしまった。

そんな2015年、地球を救うヒーローが登場した。SDGsである。「誰一人取り残さない」SDGsは、まさに、子どもの頃に夢見たヒーローであった。SDGsは17もの武器で、取り残された地域、取り残された人を助けてくれる。僕も子どもの頃のように、ヒーローになりたくなった。でも、僕一人ではお金も力も足りない。だから仲間にも声をかけ、地域で実践できるパートナーシップによる組織づくりを目指した。それが全国で7番目に国連大学から認定を受けた「RCE北海道道央圏」である。

RCE北海道道央圏は、正義のため、世界の平和のために社会を変革するヒーローになりたい。最近、SDGsは至るところに登場している。しかし、「SDGsウォッシュ」と呼ばれるオレオレSDGs仮面や、SDGsにただ乗りし、あわよくば金をせしめてやろうというSDGsフリーライダーも見受けられる。SDGs光線やSDGsキックで蹴散らしてやりたい。彼らはショッカーがSDGsの仮面を付けているだけなのだから。でも最後には、そんなショッカーも変身させて、ヒーローになってほしい。それが社会を変革(Transforming our world)することだと思うから。



RCE北海道道央圏協議会
会長 金子 正美



掲載内容

RCE北海道道央圏 SDGsの要素

- 課題解決のために大切なこと
- 「取り残されている存在」とは
- SDGsのために北海道で一人ひとりができること

RCE北海道道央圏協議会 会員組織 (2019年3月現在)

- 酪農学園大学農食環境学群環境共生学類
- 北海道大学大学院教育学研究院
- 北海道大学大学院環境科学院
- 北海道大学環境健康科学研究教育センター
- 北海道札幌啓成高等学校
- 特定非営利活動法人 どさんこ海外保健協力会
- 特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所
- 特定非営利活動法人 ezorock
- フェアトレード北海道
- 一般社団法人 ガールスカウト北海道連盟
- 一般社団法人 北海道開発技術センター
- 特定非営利活動法人 北海道エコビレッジ推進プロジェクト
- 北海道エネルギーチェンジ100ネットワーク
- 特定非営利活動法人 北海道グリーンファンダ
- 北海道希少生物調査会
- 北海道学校ESD実践研究会
- 公益財団法人 北海道YMCA
- 酪農学園大学国際交流サークル SukaRela
- 特定非営利活動法人 八剣山エコケーターリング
- Org.org さかまた組
- 一般社団法人 北海道再生可能エネルギー振興機構
- 特定非営利活動法人 エスニコ
- 札幌アイヌ協会
- 特定非営利活動法人 さっぽろ自由学校「遊」
- ソーシャルベンチャーあじょう家本舗
- 一般社団法人 サステナビリティ・ダイアログ
- 江別ユネスコ協会
- 特定非営利活動法人 ワークスコープ北海道事業本部
- 太田明子ビジネス工房
- Co. DESIGN
- FiveQuestionZ 合同会社
- 株式会社 北翔
- 株式会社 Merge
- Office malma
- 特定非営利活動法人 北海道市民環境ネットワーク
- 公益財団法人 北海道環境財団
- 一般財団法人 北海道国際交流センター
- 北海道NGOネットワーク協議会
- 特定非営利活動法人 北海道NPOサポートセンター
- 公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会
- 一般社団法人 滝川国際交流協会
- 一般社団法人 北海道中小企業家同友会札幌支部
- 環境省北海道環境パートナーシップオフィス
- 独立行政法人 国際協力機構(JICA)北海道センター
- 北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部環境科学研究センター
- 札幌市環境局環境都市推進部
- 黒松内町
- 北海道総合政策部政策局計画推進課

RCE北海道道央圏 × SDGs

2015年、地球と人間及び繁栄と平和のための行動計画「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が国連で誕生しました。2030アジェンダでは、原則に人権を掲げ、「誰一人取り残されない」ことを誓い、あらゆる組織および人々の参画を求めています。この計画のゴールとなるのが〈SDGs:持続可能な開発目標〉です。

RCEは、国連大学により認定された「持続可能な開発のための教育に関する地域拠点」です(2018年現在、世界166カ所)。RCEが進める“教育”は、SDGsの1つであると同時に、17あるゴール達成に欠かせない手段です。RCE北海道道央圏はこれまで、北海道版SDGsの策定、SDGs教育プログラム開発、フェアトレードタウン推進などに取り組んできました。

一方、SDGsは複雑で分かり難いとも言われます。そこで今回、RCE北海道道央圏の会員組織にアンケートを実施し、〈SDGsに欠かせない要素〉の抽出を試みました。

本冊子では、会員組織の活動を通して、道央圏におけるSDGsへの取り組みをご紹介します。各組織がSDGsの中から選んだ「活動の主要テーマ」(最大5つ)、「取り組んでみたいテーマ」(最大3つ)も明示しています。さらに、①課題解決のために重視していること、②「取り残されている存在」とは、③北海道で一人ひとりができること—の3点の質問をまとめ、SDGsに欠かせない要素として掲載しています。なお、アンケート結果の詳細は、RCE北海道道央圏のHPに掲載しますので、併せてご覧いただければ幸いです。

RCE北海道道央圏(運営：RCE北海道道央圏協議会)

【事務局】酪農学園大学環境共生学類および北海道大学大学院環境科学院が担当

【住所】060-0810 北海道札幌市北区北10条西5丁目
北海道大学地球環境科学研究所山中康裕研究室「気付」

【HP】<http://rce-hc.org> 【e-mail】info@rce-hc.org



世界を変えるための17の目標



自主的・持続的を意識。未来志向。深い学び。
他者の意見を取り入れる。トレードオフの確認。

当事者主体。 グローカルの視点。相互理解。観察。
傍聴者にならない。生活者の視点。

北海道の持続的な発展への寄与。

多様性。楽しく・前向きに。子供。高等教育。順応的管理。

公開性。最も弱い立場にある人を最優先に。インクルーシブ。
福祉。エンパワメント。ジェンダー。中間支援。気候変動。

地域のステークホルダーとの関係性を考慮する。

客観的情報。会員。人権。地域。政策。教育。

目的が営利に偏っていないか。環境・経済・社会の統合的解決。

他分野との協働。 関係者のモチベーション。
チャンスにフォーカス。

情報収集。モニタリング。民主主義。ビジネス。
国際的ネットワーク。課題・目的の共有。無理強いしない。

サプライチェーンで取組む。**主体性。**
柔軟性。仕組み。イノベーション。時代の要請。

人材育成。発信。環境。科学的データ。費用対効果。

合意形成。市民参加。 変革。
平和。

一人ひとりが主体となる実践。常識を疑う。

貧困。子供。 保健医療に関わるのが難しい人々。
化石燃料に頼らざるを得ない地域。

国内外の社会的弱者。性的マイノリティ。女性。
因果関係が明確でない環境問題。若者。教員。

科学的かつ客観的知見を得られない人々。
働きづらい環境にある人々。中小企業。
平和。働く世代の健康対策。ひとり親家庭。
法整備。考えを主張できない。DV被害者。

障がい者。

差別。生産者。

経済的効果をもたらさないとされている人々。関心を持ってない人。
政策形成・地域経営におけるステークホルダーの参画が不十分。

自然資源を無限と考える企業。 都市でのエコなモビリティの整備。
ESDを理解しない行政関係者。人権。
海。教育を受けられない子ども。妊婦。

開発途上国。情報弱者。 農村。
森林。

長期的視点が弱い政策。高齢者。難民。絶滅危惧種。小さなNPO。

過疎化が進む地方。 **交通弱者。**

保護対象から外されている人。エネルギーに関しては日本在住の人すべて。
環境曝露に対してぜい弱な人々。

先住民族。ジェンダー。 **在住外国人。**

現在の評価基準では評価しきれていない価値。精神疾患患者。
コンプライアンスから外れた企業と従業員。支援を求めない要支援者。

地域住民。 気候変動により影響を受ける人々。外来種。
北海道の自然・野生動物。

自然に敬意を払う。
地域に関心を持つ。
相手の考えを聞く。

東日本大震災の原発事故を忘れない。
自分の声を聞く。人に優しくする。感謝。
SDGsに取り組む自治体への支援。
地域の環境保全活動を支援。研究。

ライフスタイルの見直し。

批判的に考える。倫理的消費。学ぶ。自助。共助。

ESDの学習。自分も「無意識の偏見」を持っていることを受け入れる。
定時に帰宅することを「すばらしい」と考える。足るを知る。食糧の安全保障。

学びの場へ参加。ごみ削減。

世界の様々な課題に目を向ける。環境教育。福祉。
情報の背景を調べてみる。寄付する。つながる。

**エネルギーを大事に
使う・選ぶ・つくる。**

自分事として考える。

立場を変えて考える。

発展途上国を訪ねる。

車以外で移動してみる。

海洋生態系への影響を考慮してプラスチック製品の利用を減らす。想像する。
先住民族の文化を自らのものにするため「イランカラッテ」の挨拶からはじめてみる。SDGsについて人と話してみる。防災教育。違法取引への対処。

北海道のエネルギーに対する
意見をもつ。国際理解教育。

やってみる。知る。

食品ロスの削減。地産地消。

フェアトレード製品を選ぶ。

行動の振り返りと見直し。意見を声に出す。協働。

酪農学園大学農食環境学群環境共生学類

Department of Environmental Sciences,
Rakuno Gakuen University

酪農学園大学環境共生学類は、北海道はもとより、マレーシア、中国、モンゴル、フィリピンなどアジア諸国の環境保全、生物多様性保全に関する調査研究を行っています。

Conducting research activities of environmental conservation and biodiversity conservation in Asian countries such as Malaysia, China, Mongolia and the Philippines as well as Hokkaido.

069-8501 江別市文京台緑町582 酪農学園大学環境共生学類環境GIS研究室

582 Bunkyodai-Midorimachi, Ebetsu-shi, 069-8501

[TEL]011-388-4846 [MAIL]kaneko@rakuno.ac.jp

[HP] <https://www.rakuno.ac.jp/department/agriculture/symbiotic.html>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道大学大学院教育学研究院

Faculty of Education,
Hokkaido University

人が育つ社会を創る教育についての研究・教育機関です。ESDキャンパス・アジア・プログラムも展開しています。

An institution of research and education focusing on education that creates a society where people develop and mature themselves. Delivering 'ESD Campus Asia' programs.

060-0811 札幌市北区北11条西7丁目

N11 W7 Kita-ku, Sapporo-shi, 060-0811

[TEL]011-706-3082(教育学事務部庶務係) [MAIL]miyazaki@edu.hokudai.ac.jp

[HP] <https://www.edu.hokudai.ac.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道大学大学院環境科学院

Graduate School of Environmental Science,
Hokkaido University

中心的役割を担う実践環境科学コースでは、SDGsに関わる社会科学・自然科学的な実践研究教育活動を行っています。

Conducting practical research and educational activities of social and natural sciences related to the SDGs as a central role of the Graduate School of Environmental Earth Science.

060-0810 札幌市北区北十条西5丁目

N10 W5 Kita-ku, Sapporo-shi, 060-0810

[TEL]011-706-2363 [MAIL]SDGs@ees.hokudai.ac.jp

[HP] <https://www.ees.hokudai.ac.jp/>

PractiSE

〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道大学環境健康科学研究教育センター

Hokkaido University Center for Environmental
and Health Sciences

本センターの活動は、多様な共同研究や教育を展開させる基盤となり、将来的には、国内外の「環境と健康」領域のリーダー的な役割を果たすことです。

Playing a part as a foundation to advance various collaborative research and education, and aiming to take a leadership in the field of 'the environment and health' domestically and internationally in the future.

060-0812 札幌市北区北12条西7丁目 中央キャンパス総合研究棟1号館

N12 W7 Kita-ku, Sapporo-shi, 060-0812

[TEL]011-706-4747 [MAIL]info@cehs.hokudai.ac.jp

[HP] <https://www.cehs.hokudai.ac.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道札幌啓成高等学校

Hokkaido Sapporo KEISEI Senior High school

全校生徒はSDGsをテーマとした探究学習に取り組んでいます。特に、隣接する野幌森林公園を活用して、生物多様性の保全に資する教育プログラムをマレーシアの高校と協力して開発しています。

All students are engaging in research studies with themes related to the SDGs. We are also making education programs which promote biodiversity conservation in collaboration with a high school in Kota Kinabalu, Malaysia.

004-0004 札幌市厚別区厚別東四条8丁目6-1
6-1 Atsubetsu-Higashi 4-jo 8-chome, Atsubetsu-ku, Sapporo-shi-shi, 004-0004
[TEL]011-898-2311 [MAIL]sapporokeisei-z0@hokkaido-c.ed.jp
[HP] http://www.sapporokeisei.hokkaido-c.ed.jp/



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



特定非営利活動法人 どさんこ海外保健協力会

DOSANKO Community Health International

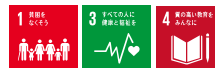
私達はすべての人の健康と平和を願って、北海道発の団体として、ネパール等にワーカーを派遣して彼らの自立を支援する活動をしています。

Dispatching health and medical expertise and personnel from Hokkaido to Nepal and other areas to support their independence, wishing for good health and peace of everyone.

060-0042 札幌市中央区大通西15丁目2-18ファミール西15 303号
2-18-303 Odori Nishi 15-chome, Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0042
[TEL]080-4049-1135 [MAIL]hopedosanko@yahoo.co.jp
[HP] http://dosanko-hokkaido.com/



〈活動主要テーマ Current goals〉



特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所

EnVision Conservation Office

生物多様性の保全に役立つことを目的として、国際協力、野生動物の調査研究、普及啓発、情報提供や政策提言を行う。

To promote the conservation and sustainable use of biodiversity, and to make significant contributions to international cooperation, wildlife and natural resources management, information sharing, and environmental awareness activities.

060-0809 札幌市北区北9条西4丁目 5-2
5-2 N9 W4 Kita-ku, Sapporo-shi, 060-0809
[TEL]011-726-3072 [MAIL]webmaster@env.gr.jp
[HP] http://www.env.gr.jp/



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



特定非営利活動法人 ezorock

ezorock

住民がまちに主体的に関わる地域を目指して、若者が地域の方と一緒に地域づくりや環境活動に関わる活動を展開。

Conducting activities to involve young people in community development and environmental conservation with local residents, aiming to build a community with active participation by its residents.

064-0809 札幌市中央区南9条西3丁目1-7
1-7 N9 W3 Kita-ku, Sapporo-shi, 060-0809
[TEL]011-562-0081 [MAIL]info@ezorock.org
[HP] https://www.ezorock.org/



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



フェアトレード北海道

Fair Trade Hokkaido

フェアトレードの普及促進を通じて、人間らしい世界を分かち合い、持続可能な地域と地球を作ること。

Through the promotion of notion and practice of fair trade, share a world of humanistic attitudes and create sustainable communities and world.

004-8631 札幌市厚別区大谷地西2-3-1 北星学園大学萱野研究室
Kayano Laboratory, Hokusei Gakuen University
2-3-1 Oyachi-Nishi, Atsubetsu-ku, Sapporo-shi, 004-8631
[TEL] 011-891-2731 (内線1702) [MAIL] kayano@hokusei.ac.jp
[HP] <http://fairtrade-hokkaido.org/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



一般社団法人 ガールスカウト北海道連盟

Girl Scouts of Japan, Hokkaido Council

ガールスカウトは少女と女性の視点に立ちよりよい社会と未来の実現を目指しリーダーシップを発揮できる人材を育成し社会に変化をもたらすチェンジエージェントとして行動します。

Taking actions as a changing agent to the society by training personnel who take leadership to realize a better society and future from the viewpoint of girls and women.

060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目1 かでる2.7 9階
9F Kaderu 27, N2 W7 Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0002
[TEL] 011-221-4811 [MAIL] gshc@rainbow.ne.jp
[HP] <https://gshc-hp.jimdo.com/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



一般社団法人 北海道開発技術センター

Hokkaido Development Engineering Center

北海道の持続的な発展のため、雪氷対策、公共交通の利用促進、野生生物と交通間の課題解決、観光と地域活性化等の諸課題の調査研究を実施。

Conducting researches on snow ice control measures, promotion of public transport use, solutions to wildlife-traffic issues, and tourism and community invigoration, for the sustainable development of Hokkaido.

001-0011 札幌市北区北11条西2丁目2-17 セントラル札幌北ビル
2-17 N11 W2 Kita-ku, Sapporo-shi, 001-0011
[TEL] 011-738-3363 [MAIL] dec_info01@decnet.or.jp
[HP] <http://www.decnet.or.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



特定非営利活動法人 北海道エコビレッジ推進プロジェクト

Hokkaido Ecovillage Promotion Project

エコビレッジをモデルに「持続可能な暮らしとコミュニティ」を学び広める機会と場の提供。
Providing opportunities to learn and promote sustainable lifestyle and communities modeling ecovillages.

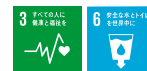
046-0002 余市郡余市町登町1863
1863 Noborimachi, Yoichi-cho, Yoichi-gun, 046-0002
[TEL] 0135-22-6666 [MAIL] y.ecovillage@gmail.com
[HP] <http://ecovillage.greenwebs.net/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道エネルギーチェンジ100ネットワーク

Hokkaido Energy Changes 100 Network

地産地消エネルギーの最大限の活用、「自然エネルギー100%の北海道」に向かって、見えるネットワーク、行動するネットワークづくりを行なっている。

Building up an active network to utilize locally-produced and -consumed energy and for 'Hokkaido: 100 % fully with natural energy'.

060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目7 愛生館ビル
Aiseikan Building 407, S1 W5 Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0061
[MAIL] e-office@enechan100.com
[HP] <http://enechan100.blogspot.com/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



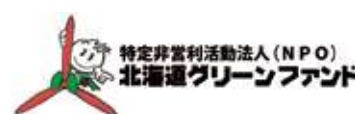
特定非営利活動法人 北海道グリーンファンド

Hokkaido Green Fund

持続可能なエネルギー社会をめざして、市民・地域参加型（寄付・出資）の自然エネルギー事業や省エネルギー普及啓発活動を行っています。

Conducting renewable energy promotion initiated (staked) by citizens and local communities and promotion of energy conservation, aiming for a society with sustainable energy'.

060-0005 札幌市中央区北5条西2丁目 JRタワーオフィスプラザさっぽろ20階
20F N5 W2 Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0005
[TEL] 011-280-1870 [MAIL] office@h-greenfund.jp
[HP] <http://www.h-greenfund.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道希少生物調査会

Hokkaido Rare Animal Researcher's

当会は動植物調査の専門員からなる任意団体です。2009年から、多様な主体とともに講演会や調査研究を進めてきました。

Unincorporated association comprised of researchers of animals and plants, conducting lectures and research programs with various bodies since 2009.

[TEL] 090-1649-0431 [MAIL] junichi.terashima.0830@gmail.com



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道学校ESD実践研究会

Hokkaido School ESD Practice Workshop

持続可能な社会を創っていく子どもたちを育てる。

Fostering children who will create a sustainable society.

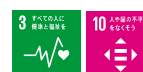
069-0834 江別市文京台東町13-18 設楽正敏 気付
c/o Shitara Masatoshi, 13-18 Bunkyo-dai-Higashimachi, Ebetsu-shi, 069-0834
[TEL] 090-1645-0747 [MAIL] shita-masa@juno.ocn.ne.jp



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



公益財団法人 北海道YMCA

HOKKAIDO YMCA

YMCAのプログラムは、互いを認め合い、高め合う「ポジティブネット」のある豊かな社会を創ることを目指し、したい何かがみつき、誰かとつながる、ひとりひとりがよくなる、かけがえない場所を提供していきます。

Aiming to create a society with an accepting and enriching 'positive-net' and providing invaluable opportunities to find what one wants to do, to connect with someone and to grow oneself.

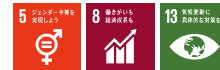
064-0811 札幌市中央区南11条西11丁目2-5
2-5 S11 W11 Chuo-ku, Sapporo-shi, 064-0811
[TEL] 011-561-5217 [MAIL] info@hokkaidoymca.org
[HP] <http://www.hokkaido-ymca.or.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



酪農学園大学国際交流サークル SukaRela

International Exchange Group in Rakuno Gakuen University, SukaRela

国際交流イベントの企画、運営や、海外での環境保全プロジェクトなどに取り組み、たくさんの方と協力しながら活動しています！

Organizing international exchange programs and working on environmental conservation projects overseas, in cooperation with various parties.

069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地
582 Bunkyodai-Midorimachi, Ebetsu-shi, 069-8501
[MAIL] sukarela.rgu@gmail.com
[HP] <https://www.facebook.com/SukaRela.RGU>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



特定非営利活動法人 八剣山エコケータリング

NPO Hakkenzan EcoCatering

楽しく前向きな体験でESD！太陽熱でジャム、手作り非常食、自然素材でクラフト、チームビルディングなど。

Conducting positive and enjoyable activities to experience ESD, such as jam-making with solar power, preparing homemade emergency food, making nature crafts and team-building activities.

061-2263 札幌市南区簾舞3条2丁目18-1
18-1 Misumai 3-jo 2-chome, Minami-ku, Sapporo-shi, 061-2263
[TEL] 080-6060-2405 / 011-596-5509 [MAIL] qwk10477@nifty.com
[HP] <http://www.hakkenzan.jp/ecocatering/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



Orca.org さかまた組

Orca.org Team Sakamata

身近な海と海の生き物たちを知る・愛する・守るために必要なことをギュッと詰め込んだパッケージ活動。

Conducting compacted actives necessary to learn, love and protect imminent oceans and marine life.

051-0003 室蘭市母恋南町2-27-9
2-27-9 Bokoi-Minamimachi, Muroran-shi, 051-0003
[TEL] 090-8426-1257 [MAIL] snatsuko@cocoa.ocn.ne.jp
[HP] <https://www.facebook.com/orca.org/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



一般社団法人 北海道再生可能エネルギー振興機構 Renewable Energy Organization of Hokkaido

北海道民の手による再生可能エネルギー拡大に向けた取り組みを情報共有や人材育成、調査研究などを通じ、サポートします。

Supporting projects towards promotion of renewable energy initiated by Hokkaido residents through information sharing, personnel training and research activities.

060-0807 札幌市北区北7条西5丁目6-1 ストックマンション札幌205号室
6-1-205 N7 W5 Kita-ku, Sapporo-shi, 060-0807
[TEL]011-223-2062 [MAIL]info@reoh.org
[HP] <http://www.reoh.org/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



特定非営利活動法人 エスニコ S-NICO

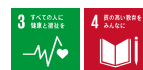
札幌を中心に北海道における外国人医療サポートならびに異文化交流活動を18年継続しています。

Conducting medical support to non-Japanese residents and visitors and cross-cultural exchange programs since 2001 in Hokkaido, largely in Sapporo.

060-0061 札幌市中央区南1条西8丁目6-2 S I T Yビル7階-B
7F-B, 6-2 S1 W8, Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0061
[TEL]011-211-0105 [MAIL]S25@ngos25.org
[HP] <https://www.ngos25.org>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



札幌アイヌ協会 Sapporo Ainu Association

札幌市内のアイヌ民族で構成する団体。北海道の歴史、文化の継承・啓発、先住民の権利回復運動を行っています。

Comprised of Ainu people living in Sapporo to work for inheritance and promotion of history and culture of Hokkaido, and recovery of rights of indigenous peoples.

061-2274 札幌市南区小金湯27番地
27 Koganeyu, Minami-ku, Sapporo-shi, 061-2274
[TEL]011-596-5961



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



特定非営利活動法人 さっぽろ自由学校「遊」 Sapporo Freedom School 'YU'

市民がつくる市民に開かれた学びの場です。私たち市民が未来に向けて取り組むべき課題について、共に語りあい、学びあいます。

Running a place of learning open to the public where we discuss and learn issues to tackle and overcome for the future of our own.

060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目 愛生館ビル5F
Aiseikan Building 5F, S1 W5 Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0061
[TEL]011-252-6752 [MAIL]syu@sapporoyu.org
[HP] <http://sapporoyu.org/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



ソーシャルベンチャーあんじょう家本舗 Social venture Anjo-ya hompo

持続可能な学びの場をつくるNPOです。多様な体験の場を提供したり、ともにプロジェクトを企画・運営したりします。

Creating sustainable learning opportunities by providing a range of activities and organizing projects.

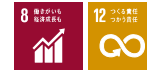
059-1501 勇払郡安平町早来大町149-1-204
149-1-204 Hayakita-Oomachi, Abira-cho, Yufutsu-gun, 059-1501
[TEL]090-3112-8367 [MAIL]mattake0320@gmail.com



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



一般社団法人 サステナビリティ・ダイアログ Sustainability Dialogue Inc.

持続可能な暮らしに必要な知恵を対話を通して集的に学び、協働するための参加型リーダーシップと、戦略デザインを提供。

Providing participatory leadership and strategies to collectively learn through dialogues and practise wisdoms necessary for sustainable lifestyle and society.

[MAIL]info@sustainabilitydialogue.com
[HP]https://www.sustainabilitydialogue.vision/



〈活動主要テーマ Current goals〉



江別ユネスコ協会 UNESCO Association of Ebetsu

ユネスコ憲章にもとづく学習会など広範な活動を行っている。

Conducting various activities such as workshops based on the UNESCO Charter.

067-0074 江別市高砂町24-6 江別市教育委員会生涯学習課青少年係気付
c/o Education Board of Ebetsu-shi, 24-8 Takasagocho, Ebetsu-shi, 067-0074
[TEL]011-381-1069 [MAIL]hajime@rakuno.ac.jp



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



特定非営利活動法人 ワーカーズコープ 北海道事業本部 WORKERS' CO-OP Hokkaido

労働者が出資し経営に参加し協同で仕事おこしまちづくりをします。誰もが役割を持ち、こころよく働くことのできる社会を目指しています。ともにたらし、ともに生きる社会の実現を創造することを目的とします。

Proceeding community development with investment and management by workers to collaboratively start a new business. Aiming for a society where everyone has a role to play and can work comfortably, to create and realize a society of working in a union and living together.

060-0062 札幌市中央区南2条西10丁目6-2 PPCビル7
7F 6-2 S2 W10, Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0062
[TEL]011-280-5225 [MAIL]hkkidb@roukyou.gr.jp [HP]http://www.workers-coop.com/honbu/hokkaido/



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



太田明子ビジネス工房

Akiko Ohta business studio

フリーランスシンクタンク研究員です。専門はインキュベーションで、特に女性とソーシャルビジネスの支援を得意としております。

A freelance think-tanker, specializing in supporting women and social businesses.

[TEL] 090-3119-3174 [MAIL] cqn01336@nifty.com
[HP] <http://akikoota.jimdo.com/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



Co. DESIGN

Co. DESIGN

持続可能な開発を実現するため、様々な属性の違いを越え、協力し合いながら課題を解決するためのコーディネートを行っています。

Coordinating various parties to overcome the difference of the backgrounds and collaboratively solve issues to realize sustainable development.

[MAIL] co.design1978@gmail.com



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



FiveQuestionZ 合同会社

FiveQuestionZ LLC.

空間情報を用いた問題の発見や情報共有を進めています。特に、途上国の森林管理の効率化と的確化を目指し、リモートセンシング技術やGIS技術による、衛星画像を用いた現状把握と管理の問題点の発見、調査の効率化等に関する技術支援を行っています。

Identifying problems with the use of spatial information and information sharing. Focusing on the effectiveness and efficiency of forest management in developing countries, we practice technical training on how to understand the condition of a forest, to identify problems of management and to collect field data efficiently.

[MAIL] fqz620@gmail.com



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



株式会社 北翔

HOKUSYO Ltd.

車を「長く・安く・安全・快適」に乗り続ける社会を実現するための事業を行っている会社です。会社の誰もが社会課題を自分事としてとらえ、解決策を考える社風です。

Operating a business to realize a society where vehicles are maintained for 'long, economical, safe and comfortable' use, with a pro-active corporative culture to recognize social issues as their own.

067-0022 江別市江別太305-15
305-15 Ebetsubuto, Ebetsu-shi, 067-0022
[MAIL] shimizu@s-hokusyo.com
[HP] <http://s-hokusyo.com>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



株式会社 Merge

Merge Inc.

多様な価値の中、人々がとけこむ社会環境を作ること为目标として各種相談、研修講師など行なっています。

In a world with diverse values, conducting various consultation and training programs to create a social environment that blends people in.

003-0022 札幌市白石区南郷通15丁目南7-24-B42
24-B42 S7 Nangodori15, Sapporo-shi 003-0022
[TEL]011-799-0610 [MAIL]info@merge-job.com



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



Office malma

Office malma

野生生物保全管理や自然再生等の技術系コンサルティングの一方で、環境保全スキーム形成コーディネーターなどにも関わっています。近年は福祉・教育分野からも要請をお請けして、課題解消のためのアドバイザーとして協力する機会が増えてきました。

Coordinating formation of environmental conservation schemes as well as technical consulting on wildlife management and nature restoration. Also acting as an advisor of problem-solving in welfare and education fields.

[MAIL]malma@marble.ocn.ne.jp



〈活動主要テーマ Current goals〉



特定非営利活動法人 北海道市民環境ネットワーク

Hokkaido Environmental Community Network

2019年1月現在、57市民団体15賛助団体・企業が所属するネットワーク。産官学民の環境活動の活性化・強化の中間支援、全道一斉清掃ラブアース・クリーンアップin北海道実施、環境教育プログラム開発などを行う。

A network of 57 citizens' groups and 15 supporting organizations and corporations as of January 2019. Conducting intermediate support for industry-government-academic-public groups in activation of environmental conservation activities, 'Clean-up together in Hokkaido' campaigns and the development of environmental education programs.

060-0061 札幌市中央区南1条西5丁目8 愛生館ビル5F
Aiseikan Building 5F, S1 W5 Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0061
[TEL]011-215-0148 [MAIL]office@kitanet.org [HP]http://www.kitanet.org/



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



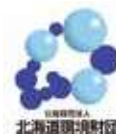
公益財団法人 北海道環境財団

Hokkaido Environmental Foundation

市民・民間による環境保全活動、環境政策、官民協働、環境教育・ESDなど持続可能な地域づくりのための活動を推進・支援します。

Promoting and supporting environmental conservation activities by citizens and private sectors, environmental policies, public-private collaboration, and sustainable community development such as environmental education and the ESD.

060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目 伊藤・加藤ビル4階
4F N4 W4 Kita-ku, Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0004
[TEL]011-218-7811 [MAIL]tgal@heco-spc.or.jp
[HP]http://www.heco-spc.or.jp/



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



一般財団法人 北海道国際交流センター

Hokkaido International Foundation

国際交流事業をはじめ、人材育成、若者や生活困窮者の就労・自立支援、環境活動など多岐にわたる事業に取り組んでいます。

Conducting a wide range of projects from international cultural programs, personnel training, support for job assistance and self-reliance of the young and needy people, to environmental activities.

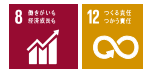
060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル3F 札幌国際プラザ内
Sapporo International Communication Plaza Foundation 3F N1 W3 Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0001
[TEL] 011-211-5028 [MAIL] okada@hif.or.jp
[HP] <http://www.hif.or.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道NGOネットワーク協議会

Hokkaido NGO Network

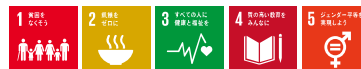
誰一人取り残されない平和で住み良い世界を実現するため、市民の理解と連携を促し、国際協力の舞台裏を支えます。

Promoting public understanding and cooperation and supporting the backstage of international cooperation, to realize a peaceful and comfortable world where 'no one is left behind'.

060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNビル3F 公益財団法人 札幌国際プラザ内
Sapporo International Communication Plaza Foundation 3F N1 W3 Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0001
[TEL] 011-211-5028 [MAIL] okada@hif.or.jp
[HP] <http://www.hk-ngo.net/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



特定非営利活動法人 北海道NPOサポートセンター

Hokkaido NPO Support Center

NPOの中間支援組織として、NPOの立ち上げから運営のサポートをしています。NPO同士、NPOと企業や行政などの協働事業のコーディネートもしています。

Supporting NPOs from the initiation to the daily management as a multi-stakeholder entity for NPOs. Coordinating collaborative programs between NPOs and an NPO and a business or an administrative body.

064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5-74 市民活動プラザ星園201号
5-74-201 M8 W2, Chuo-ku, Sapporo-shi, 064-0808
[TEL] 011-200-0973 [MAIL] info@hnposc.net
[HP] <http://npo.dosanko.org/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



公益財団法人 さっぽろ青少年女性活動協会

Sapporo Youth & Women's Activity Association

「人と人がつながる瞬間をプロデュースする仕事」

人とのつながりを通じて青少年の健全育成と青少年女性の社会参加を促進しています。

Conducting a wide range of programs to promote healthy development of young people and social participation of the young and women through human connection.

063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10
1-10 Miyanosawa 1-jo 1-chome, Nishi-ku, Sapporo-shi, 063-0051
[TEL] 011-671-4121
[HP] <http://www.syaa.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



一般社団法人 滝川国際交流協会 Takikawa International Exchange Association

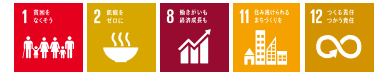
世界各国との国際交流・国際協力事業を推進し、多文化共生社会並びに地域の国際化・人材育成に寄与し、もって国際平和に資することを目指しています。

Our aim is to contribute to international peace by promoting exchange and cooperation programs with countries all over the world, and contributing to multiculturalism, regional internationalization, and human resources training.

073-8686 滝川市大町1丁目2番15号
2-15 Oomachi 1-chome, Takikawa-shi, 073-8686
[TEL] 0125-28-8007 [MAIL] tiea1@hotmail.co.jp
[HP] <http://www.msknet.ne.jp/~tiea/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



一般社団法人 北海道中小企業家同友会 札幌支部 The Hokkaido National Conference of the Association of Small Business, Sapporo Branch

良い会社、良い経営者、良い経営環境づくりを目指して、同友会は、中小企業の繁栄と、そこで働く全ての人の幸せを願い、地域社会の発展のために活動しています。

Operating for the development of local communities, wishing for the prosperity of small and mid-sized businesses and happiness of all the employees, with the aim for better workplaces, better corporate managers and better business environments.

060-0906 札幌市東区北6条東4丁目8番44
8-44 N9 E4 Higashi-ku, Sapporo-shi, 060-0906
[TEL] 011-702-3000 [MAIL] shimizu@s-hokusyo.com [URL] <http://sapporo.hokkaido.doyu.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



環境省 北海道環境パートナーシップオフィス(EPO北海道) Environmental Partnership Office Hokkaido

EPO北海道は、持続可能な社会の形成を目的として環境保全活動を促進する基盤づくりに取り組んでいます。

Working to build a foundation that promotes environmental conservation activities, aiming for a sustainable society.

060-0042 札幌市中央区大通西5丁目11番 大五ビル7階
Daigo Building 7F, 11 Odori W5, Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-0042
[TEL] 011-596-0921 [MAIL] epoh-webadmin@epohok.jp
[HP] <http://epohok.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



独立行政法人 国際協力機構(JICA)北海道センター Hokkaido Center, Japan International Cooperation Agency

開発途上国の国づくり、SDGs達成支援を目的としたJICAの北海道での拠点(札幌、帯広)。

A hub of the JICA (Japan International Cooperation Agency) in Hokkaido to support the nation-building and the achievement of the SDGs in developing countries.

003-0025 札幌市白石区本通16丁目南4-25
25 Hondori 16-chome Minami 4, Shiroishi-ku, Sapporo-shi, 003-0025
[TEL] 011-866-8421 [MAIL] jicahkic@jica.go.jp
[HP] <https://www.jica.go.jp/sapporo/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道立総合研究機構 環境・地質研究本部 環境科学研究センター

Hokkaido Research Organization, Environmental and Geological Research Department, Institute of Environmental Sciences

環境に関する様々な調査研究を実施しています。道内の環境データを蓄積しており、それらを活用してRCEの各種活動を進めていきます。

Conducting a wide range of researches on the environment, and pursuing various RCE activities utilizing accumulated environmental data of Hokkaido.

060-0819 札幌市北区北19条西12丁目

N19 W12 Kita-ku, Sapporo-shi, 060-0819

[TEL] 011-747-3521 [MAIL] ies@hro.or.jp

[HP] <http://www.hro.or.jp/list/environmental/research/ies/index.html>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



札幌市環境局環境都市推進部

Eco-City Promotion Department,
Environmental Bureau, City of Sapporo

札幌市では、「第2次札幌市環境基本計画」において、環境施策の推進をSDGs達成にもつなげることとし、様々な主体との連携を進めています。

Promoting environmental policies on its "second basic environment plan" as a mean to achieve the SDGs and making connections with various bodies.

060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目

N1 W2 Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-8611

[TEL] 011-211-2877 [MAIL] kan.suishin@city.sapporo.jp

[HP] <http://www.city.sapporo.jp/kankyo/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



黒松内町

Kuromatsunai Town Office

本町は「黒松内町生物多様性地域戦略」を策定し、地域の自然環境を持続的に活用した地域活性化を推進しています。

With the establishment of 'Kuromatsunai-town Biodiversity Strategies and Action Plans', promoting regional development utilizing local natural environment sustainably.

048-0192 寿都郡黒松内町字黒松内302-1

302-1 Aza-Kuromatsunai, Kuromatsunai-cho, Suttsu-gun, 048-0192

[TEL] 0136-72-3376 [MAIL] eco@town.kuromatsunai.hokkaido.jp

[HP] <http://www.kuromatsunai.com/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



〈今後取り組んでみたいテーマ Future interests〉



北海道総合政策部政策局計画推進課

Planning and Promotion Division, Bureau of Policy,
Department of Policy Planning and Coordination, Hokkaido Government

道の各施策においてSDGsの主流化に努め、また広域自治体として道内各主体に対するSDGsの普及を進め、北海道全体でSDGs推進を図っていきます。

Attempting to mainstream the SDGs in every policy and ensuring the promotion of the SDGs to each organizational body in Hokkaido as a regional government, to advance the SDGs as the whole Hokkaido.

060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目

N3 W6 Chuo-ku, Sapporo-shi, 060-8588

[TEL] 011-206-6798 [MAIL] keikaku.suishin@pref.hokkaido.lg.jp

[HP] <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/>



〈活動主要テーマ Current goals〉



3

Individual contributions to the SDGs in Hokkaido

Respecting nature.

Having interest in the local area.

Listening to the others' opinions.

Remembering the nuclear accident by the Great East Japan Earthquake. Listening to one's own voice. Being kind to others. Supporting local governments working for the SDGs.

Supporting local environmental conservation activities.

Reflecting on lifestyle. Waste reduction.

Thinking critically. Ethical consumption. Learning. Mutual assistance.

ESD. Research. Acknowledging to have unconscious prejudice in oneself. Taking on-time closure of business for granted and as great. Realizing sense of sufficiency. Food security.

Participation in learning opportunities.

Looking at various global issues. Environmental education. Welfare.

Researching the background of the information. Making donations.

Save, select and produce energy.

Building networks. Self-help.

Considering as one's own business. Acknowledging. Thinking from a different viewpoint. Imagining.

Visiting developing countries. Traveling without a car.

Reduction in use of plastic products. Greeting with 'irankarapte' to personalize the culture of the indigenous people. Talking the SDGs with others. Disaster prevention education.

Taking an action. Reduction of food loss.

Handling of illegal trade. Having opinions for energy issues. International education.

Knowing. Selecting fair trade products.

Local production for local consumption.

Reflection in action. Expressing out one's own opinions. Cooperation.

Poverty. Children. People lacking access to healthcare. Area unavoidably dependent on fossil fuels.

Domestically and internationally vulnerable groups. Sexual minorities. Women. Environmental issues with unknown causal relationship. Youths. Educators.

People with disabilities. Discrimination. Producers.

People lacking access to scientific and objective opinions. People in difficult working conditions. Small and medium businesses. Peace. Health of working generations. Single-parent families. Development of legal systems. People incapable of expressing themselves. Victims of domestic violence. People considered being unprofitable. People indifferent of the issues. Insufficient participation of stakeholders in policy-consensus and local administration and operation.

Business considering natural resources being unlimited. Administrators not understanding ESD. Pregnant mothers. Human rights. Oceans. Children with no access to education.

Developing countries. Ecological mobility conditions. Farming villages. Forests.

Information-disadvantaged people.

Policies with little long-term focus. Senior citizens. Refugees. Endangered species. Small NPOs.

Depopulated areas. Vulnerable road users.

Those excluded from protection. All the residents in Japan as far as energy is concerned. People vulnerable to climate change. Alien species.

Indigenous peoples. Gender. Expatriates.

Unrated values. Patients of mental disorders. Business and employees out of compliance. People in need but not requesting out. People vulnerable and exposed to environmental problems.

Local residents. Nature and wildlife of Hokkaido.

1

Focus in problem-solving

Being aware of independency and sustainability. Being future-oriented. Deep learning. Taking in others' opinions. Assurance of a trade-off.

Ownership.

'Glocal' viewpoint. Mutual understanding. Observation. Not being a mere bystander. Viewpoint of an ordinary citizen.

Contribution to sustainable development of Hokkaido.

Diversity.

Being positive. Children. Higher education. Gender. Adaptive management. Prioritizing the weakest. Inclusion.

Transparency.

Welfare. Empowerment. Being a mediator. Climate change.

Consideration to relationship with local stakeholders. Education.

Objective information. Members. Human rights. Local areas.

Cooperation with various sectors.

Profitability of the purpose. Total resolution over the environment, economy and society.

Motivation of relevant players. Focus on an opportunity.

Information-gathering. Monitoring. Democracy. Business.

International network. Sharing issues and goals. Not insisting.

Dialogue.

Undertaking through a supply chain.

Flexibility. Framework. Innovation. Demand of the time.

Independency.

Policies. Personnel training. Delivering out messages.

The environment. Scientific data. Cost-effectiveness.

Consensus-building.

Practice of individual independence.

Citizen participation.

Transformation. Peace. Doubt over commonsense.

RCE Hokkaido Central × SDGs

Transforming our world: the 2030 Agenda for Sustainable Development – an action plan for planet, people and prosperity – was adopted in the United Nations in 2015. With human rights as the foremost principle, the agenda declares the commitment to have no one left behind. The 2030 Agenda requires every single person as well as all organizations to work towards the achievement. The goals of this action plan are the SDGs: the Sustainable Development Goals.

An RCE is a Regional Center of Expertise on Education for Sustainable Development that has been acknowledged by United Nations University. There are 166 RCEs in the world as of 2018. “Education” promoted by the RCEs is one of the SDGs and a necessary tool to achieve 17 goals. The RCE Hokkaido Central has so far established ‘the SDGs of Hokkaido’, developed educational programs of the SDGs and promoted the notion of Fair Trade Towns. In the meantime, the SDGs are alleged to be complex and not easy to understand. The RCE Hokkaido Central has now extracted and identified the factors indispensable to the SDGs with questionnaire survey to its member organizations.

This booklet introduces each member organization and their activities: what are endeavored to achieve the SDGs in the Hokkaido Central region. To be specific, ‘current goals’ (up to five) and ‘future interests’ (up to three) out of the 17 SDGs are chosen by each organization. The booklet also analyzes the essence of the SDGs from the answers to three questions: 1) focus in problem-solving; 2) what are considered to be ‘left behind’; and 3) individual contributions to the SDGs in Hokkaido. The full questionnaire answers are uploaded onto the website of the RCE Hokkaido Central for further reference.

RCE Hokkaido Central (managed by the Council of RCE Hokkaido Central)

[Secretariat]

Department of Environmental Sciences, Rakuno Gakuen University,
and Graduate School of Environmental Science, Hokkaido University

[Address] c/o Graduate School of Environmental Science, Hokkaido University,
N10 W5 Kita-ku, Sapporo-shi, 060-0810

[HP] <http://rce-hc.org> [e-mail] info@rce-hc.org



17 GOALS TO TRANSFORM OUR WORLD



The SDGs as our hero

Every child has heroes and dreams to be one of them. My own childhood heroes were Moonlight Mask, Ultraman and Kamen Rider on TV: they use special tools such as beams or physically kick off the evil. They also have listening ears and stand by those who are down and weak. Everyone grows older and comes to lead a life of working for indistinguishable organizations in identical clothes and withholding complaints or even their own opinions. Such dull grown-ups appear to be prisoners of the evil organization.

In 2015, we got a new hero to save everyone on the earth: the SDGs. The SDGs with 'no one is left behind' is exactly the hero we dreamed of in our childhood. The SDGs are armed with 17 tools (goals) to help and save the areas and people left behind. I wanted to be such a hero again. I don't have enough money or power but started to develop a partnership organization with friends and colleagues that work locally to achieve goals. That has become the Japan's seventh ESD center acknowledged by United Nations University: the RCE Hokkaido Central.

The RCE Hokkaido Central wishes to become a hero that transforms the society for the sake of justice and world peace. Lately, the SDGs appear here and there. Nevertheless, some are "SDG Washing" with superficial masks or getting a free ride to exploit the trend and opportunities. We are going to blow off such evil characters with pseudo-SDGs, with 'SDGs beams' and 'SDGs kicks'. One goal is, however, to transform the evil into heroes in the end, because we believe that is precisely 'transforming the world'.



Chair, RCE Hokkaido Central
Masami Kaneko



CONTENTS

RCE Hokkaido Central Essence of SDGs

- Focus in problem-solving
- What are considered to be 'left behind'
- Individual contributions to the SDGs in Hokkaido

Members of RCE Hokkaido Central (As of March, 2019)

- Department of Environmental Sciences, Rakuno Gakuen University
- Faculty of Education, Hokkaido University
- Graduate School of Environmental Science, Hokkaido University
- Hokkaido University Center for Environmental and Health Sciences
- Hokkaido Sapporo Keisei High School
- DOSANKO Community Health International
- EnVision Conservation Office
- ezorock
- Fair Trade Hokkaido
- Girl Scouts of Japan, Hokkaido Council
- Hokkaido Development Engineering Center
- Hokkaido Ecovillage Promotion Project
- Hokkaido Energy Change 100 Network
- Hokkaido Green Fund
- Hokkaido Rare Animal Researcher's
- Hokkaido School ESD Practice Workshop
- HOKKAIDO YMCA
- International Exchange Group in Rakuno Gakuen University, SukaRela
- NPO Hakkenzan Eco Catering
- Orca.org Team Sakamata
- Renewable Energy Organization of Hokkaido
- S-NICO
- Sapporo Ainu Association
- Sapporo Freedom School 'YU'
- Social venture Anjo-ya hompo
- Sustainability Dialogue Inc.
- UNESCO Association of Ebetsu
- WORKERS' CO-OP Hokkaido
- Akiko Ohta business studio
- Co. DESIGN
- FiveQuestionZ LLC.
- HOKUSYO Ltd.
- Merge Inc.
- Office malma
- Hokkaido Environmental Community Network
- Hokkaido Environmental Foundation
- Hokkaido International Foundation
- Hokkaido NGO Network
- Hokkaido NPO Support Center
- Sapporo Youth & Women's Activity Association
- Takikawa International Exchange Association
- The Hokkaido National Conference of the Association of Small Business, Sapporo Branch
- Environmental Partnership Office Hokkaido
- Hokkaido Center, Japan International Cooperation Agency
- Hokkaido Research Organization, Environmental and Geological Research Department, Institute of Environmental Sciences
- Eco-City Promotion Department, Environmental Bureau, City of Sapporo
- Kuromatsunai Town Office
- Planning and Promotion Division, Bureau of Policy, Department of Policy Planning and Coordination, Hokkaido Government



Essence and Actions for SDGs
 - from RCE HOKKAIDO CENTRAL -


 地球環境基金
 平成30年度
 独立行政法人環境再生保全機構
 地球環境基金助成事業

 REGIONAL CENTRE OF EXPERTISE
 ON EDUCATION FOR
 SUSTAINABLE DEVELOPMENT

ACKNOWLEDGED BY



UNITED NATIONS
 UNIVERSITY